

## 水泳部創部 75 周年記念水桜会 OBOG 懇親会

### ご来賓祝辞および創部当時の思い出話 骨子ご紹介

(2010/9/26sun 学習院創立 100 周年記念会館)

#### 学校法人学習院 院長 波多野敬雄様

- ・ 水泳部の創部 75 周年 おめでとうございます。良き古ききちんとした伝統を持った水泳部に、疎開前のわずかの期間、私も水泳部に入っておりました。兄が泳いでいましたし、バタ足でようやく泳いでいました。
- ・ 最近、院長として、沼津に初等科中等科の子供達を見に行っております。初等科 5 年生は、2km を泳げるグループが、大体半数います。200m 泳げる赤帽が、ほとんどです。沼津に行く時に、2km 泳げないと恥ずかしいと、水泳教室に行くユニークな伝統で、これを活用すれば、水泳部も強くなると思います。
- ・ 残念ながら、猿木先生の古式泳法は、かつては、平泳ぎが中心の練習でしたから、クロールやバタフライなどの練習は必要がないし、競泳にはそぐわなかったのでしょうか。知恵を出して、水泳教室に行かずに、水泳部を強くするようにならないかと思えます。
- ・ 大学プールが汚いので、大学に来て、水泳部に入らないのは何とかしたい。福井学長の協力で、トイレや、風呂やゴルフ練習場への通路などの応急処置はしたと思えます。
- ・ プールを作るのには、あと 10 年かかるかも知れませんが、プールが今のままでいいのか、どこかのプールを借りた方がいいのか、何とかしないと入ってくれなくなるし、どうにかしなくてはならないでしょう。
- ・ どうも、学習院の運動部は、あまり強くないし、4 大学戦は、大体トップになるが、甲南戦は、スポーツ推薦もあるし、甲南は強い。
- ・ 大学の校舎を 3 棟建てました。170 億円かかり、運動施設にはあまり金をかけることにならなかった。先生方に大学の施設改善を尋ねると、教室や研究室など勉強の方が中心になりがちです。
- ・ プールやトラックが気になるし、100m トラックすらない状態です。75 周年のよき伝統を誇りにすることはよいのですが、古いままで、ほっといています。プールとトラックの 2 つを何とかしたいし、残念です。そう言う状況にもかかわらず、良き伝統を大切に、水泳部の今後の発展をお祈り申し上げます。

#### 学習院大学長 福井憲彦様

- ・ 水泳部創部 75 周年 おめでとうございます。
- ・ 黒田先輩とは、以前から桜友会でお会いしておりますが、最初にプールが出来た頃にかかわっていたとは、初めて知りました。
- ・ プール新設の件は、どうしても、キャンパスを整理するのに追われ、体育館やプールな

どが後にずれてしまいます。私自身は、以前は体育系の活動をしておりました。いままで水泳部とは縁がありませんでしたが、何とか少しでもいい形にしたいと思います。

- 学長になって、プールの現状を知り、一時はつぶすように思われたかも知れませんが、まずは、安全性を確保してください、少なくとも、独立したプールの脇を水泳部以外が土足で歩くことはまずい。桜友会の支援もいただき、まだまだ不十分なところもあるでしょうが、クラブハウスも見直してまいりました。
- 私の任期のある内に、10年後か15年後のプログラムには、プールの件を計画に入れて引き継ぎたいと思います。
- プールがなくても、全日本に出た東洋大学の学生の例もあります。是非、学生諸君は、頑張る力の限りの成績を収めてもらいたい。また、水桜会の今後のさらなる発展を祈念いたしております。

#### 黒田長榮様(昭和18年旧制高等科卒業)

- 私は、大正12年生まれ、現在87歳です。本日、一緒に来ました戸澤康寿は、初等科から高等科までの同級生であり、名古屋大学名誉教授です。戸澤は、理科系で、私は文化系、昭和18年9月に高等科を卒業し、10月に大学、12月に海軍に入り、終戦を迎えました。
- プールは、昭和10年7月に完成しましたが、当時の荒木院長もスコップも持ちました。土が軟らかく、運ぶのが大変でした。昭和6年に満州事変があり、以来、勤労奉仕として、さすが学習院で、なるべく怪我しないプールの土運びを院長以下、モップを天秤棒で担いで、土を運びました。
- おそらく、現在、都内の大学で、一番汚い情けないプールとなっていると思います。初等科が一番綺麗で、りっぱだと思います。そんなプールが出来ればと思います。
- 当時は、初等科4年～6年生が沼津に行き、小堀流を教わりました。小堀流は、立ち泳ぎが巻き足なので、今日、プールで久しぶりに水球を見ましたが、ボールを取る時に役に立ちました。
- 昭和11年4月に、中等科に入りました。游泳部が出来、院内水泳競技大会が初めて行われ、小堀流の式泳や競泳が行われました。競泳は、当時バタフライがなく、リレーは3種目でした。
- 私は、背が高く、体が大きく手が長いから、早くゴールに着くだろうと背泳ぎをやりました。背丈より手が長く1.8m、手も大きくボールが取りやすいので、水球はセンターフォワードをやりました。戸澤は、初めはキーパーでしたが、のちにバックスになり、よく戸澤からボールをもらいました。
- 競泳は、誰からも教えていただけなかったので、水泳連盟の松沢先生に教わりました。平泳ぎは、今のようになにかくのではなく、当時は小堀流の流れでしたので、スピード

が中々出ませんでした。100m 背泳ぎは、最初は 1 分 40 秒で、今の女子の皆さんよりも遅いでしょう。高等科卒業の頃には、1 分 23 秒になりました。

- ・ 当時はアカフンでしたが、水球の時は捕まると泳げなくなり不利なので、パンツに変わりました。プールは、今もあまり良い設備ではないですが、当時も良くはなかったし、戦争にもなってきた、水も替えていないので、下のラインが見えず青草がいっぱいあり、毎日、眼医者に行きましたが、結膜炎にもなりました。
- ・ 水泳をやっていたので、体が鍛えられました。海軍において、横浜本牧沖の機雷除去のため水兵が潜るのですが、だれも到達できない時があり、肺活量 6000 以上でしたので、私自身が潜って除去できたのは、水泳をして鍛えていたお陰です。
- ・ 昭和 23 年、日本人パスポート 130 人目で、米国に行きました。ボストンの近くのプールの水泳部で、オリンピックに出場したジム・マックレーと一緒に泳ぎました。女子のいない時は、パンツなしのフルチンで泳いだり、日本古式泳法を見せて喜ばれたりしました。
- ・ 75 年前のことは、随分忘れてしまいましたが、何でも聞いてください。卒業後も水泳を続けていたお陰で、健康で長生きが出来ます。本日記られた 75 周年記念誌に、私たちの学生時代の美少年 2 人の姿が、写真で紹介されております。どうぞご覧ください。(黒田長榮様著書：秋月黒田藩「第十四代城主」。発行＝麓澤大学研究会、定価＝1,500 円。書籍お問合せは、水桜会事務局まで)

#### 戸澤康寿様(昭和 18 年旧制高等科卒業)

- ・ この会に出席しないつもりでしたが、水桜会事務局から何としても出て来いとか、黒田からも言われ、出席いたしました。
- ・ 75 周年とのことですが、次回はいつになるかわからないし、仮に 100 周年ならもうこの世にいないし、見納めのつもりで参りました。
- ・ 今日、プールを見たのは 60～70 年ぶりでしょう。20 年くらい前に、桜友会東海支部の支部長をしていた時、代表者会議があり、学校には来ましたが、時間がなくて、プールには行けませんでした。当時のプールは、記念誌の写真の通りですが、建物は板張りで、プールは浅いところが多く、泳ぎどころではなかったかも知れません。
- ・ プールが出来た昭和 10 年は、初等科の 6 年生で、昭和 11 年に游泳部が出来た最初の学生です。游泳部が水泳部なのですが、昔から夏の沼津の一週間が練習であり、沼津で活躍の方が中心で、水泳部が作られました。沼津の練習は、日本泳法の練習であり、競泳ではまったくなかったのです。
- ・ クラブとして競泳をやろうと、3 年上級生の藤田さんとか、丹下さんとか、私の兄が中心で始まりました。先輩も後輩も含めて競泳が始めてなので、一緒に手ほどきをもらうことになり、松沢一鶴先生の紹介で、東大の先輩に教えを請いました。

- 水泳部創部 50 周年記念誌にも私の文章が載っていますが、水泳部も剣道や柔道部のように附属戦をやりたいと、中学 5 年生の時に交渉に行き、今年限りと言うことで、練習試合を行いました。大変強く、ベタ負けいたしました。次の年に、やろうと申し入れたところ、断られてしまいました。附属の最上級の 5 年生が全員卒業して、弱くなり、やれませんでした。
- 高等科に入って、柔道とかがやっているの、今はありませんが第一高等学校との水泳の一高戦を交渉しました。戦時中ですので、高等科は 2 年半で、高 1、高 2 で部員が 5 人しかいませんでしたが、対抗戦をやることになり、勝ちました。作戦を考え、出場回数制限はなし、1 位は 4 点、順次 2 点、1 点とし、リレーは、1 位 4 点、2 位 1 点としました。200m リレーは、平泳ぎ戸澤、背泳黒田、平泳ぎ松村、自由型岡崎で、専門は、一人だけ、確か 1 分 58 秒だったと思います。
- 日本古式泳法小堀流は、沼津の練習で始まり、卒業まで親しんできました。その免状として、小堀流踏水術師範の猿木恭経先生から、戦争中はゴタゴタしていましたので、戦後に、泳ぎの術などを紹介した踏水術目録を頂戴いたしました。本日、持参いたしましたので、どうぞ、ご覧ください。

#### 学習院桜友会 会長 内藤頼誼様

- 水泳部創部 75 周年の記念であり、プール改修がなり、更に現役部員や長老を含む卒業生合同の懇親会が開かれることは、学習院の伝統と校風あって初めて成り立つことでもあります。学校の伝統を受け継ぐ水泳部は、これからも保っていただきたい。
- 卒業生は久しぶりに学校に来ると、新しい壮麗な校舎が立ち並び、びっくりされたことでしょう。
- 教育は、やっぱり文武両道と思います。校舎はまだまだ研究棟など必要なことは承知いたしておりますが、学生のための設備や施設も必要です。特に、陸上トラックや、プールは、将来にわたる話でしょうが、今回の改修にとどまらないで、やがては、総合体育館のようなりっぱな屋内プールの建設を考えなければなりません。院長ご在任中には、実現は出来ないかも知れませんが、理想を持ち続け、追求しなければなりません。
- 学習院の学生は、これからも、勉学もできるし、スポーツのできる学生を目指してほしいし、今後も水泳部のためにご支援をお願いしたい。

以上